

和泉保健所運営協議会開催結果報告書

7年度 第1回	日 時	令和7年8月25日(月)	出席者	委員	13名	協 議 会 役 員 名	会長	畑中 政昭
	場 所	和泉保健所 3階 講堂		職員	12名		副会長	武本 優次
				傍聴者	0名		副会長	
議 事	議事の要点		委員の意見	保健所の回答				付記
大阪府和泉保健所業務の概要・令和6年度事業概要報告	○業務の概要説明(企画調整課、衛生課、地域保健課) ○保健所の役割、主要事業概要結果の説明		今年の万博開催に伴い、新興感染症の発生が懸念されている。そういった感染症が発生した場合に、地域の基幹病院だけでなく、医師会等関係機関にも情報共有の検討を。	ご意見ありがとうございます。				
精神保健福祉をめぐる現状について	○精神保健医療福祉の現状 ○精神保健福祉法等の改正について ○精神保健に係る相談支援体制について ○精神科医療の現状と課題について ○保健所における精神保健福祉業務について		○ケア側の高齢化により、家族だけではケアしきれなくなっているという話を耳にする。地域で暮らす中でも、日常生活をサポートする側の高齢化にどのように対応していくのか。 ○自殺者は引き続き多い中、ソーシャルワーカー等の人数は、地域包括や生活支援において不足していると聞いている。その中で、相談対象者の範囲を広げるのは大変なこと。市町の負担が大きくなるのではないかと心配している。 ○精神疾患を持っている方が最終的に医療にかからなくなることが望ましい。回復への選択肢として様々なアプローチを検討してほしい。 ○虐待における「グレーゾーン」の対応は、必要であり難しいことである。患者の人権を守ると同時に病院や施設で働く人が縛られすぎて負担が大きくなりすぎないような観点も持ってほしい。	○府では「家族を頼ることを前提としない」地域移行を念頭におき、事業を展開しているところ。地域のサービス支援を充実させて、退院支援・地域移行を少しずつ進めていく。 ○市の相談窓口などが受けた相談について、保健所が連携・バックアップして、対応していくような 関係性の構築が進んでいるところ。市町におかれても、相談支援対応される方の人材育成・スキルアップを図っていただければ、と思っている。 ○ご意見ありがとうございます。 ○今後注意して対応していきたい。				
大阪府受動喫煙防止条例の全面施行による飲食店への取り組み	○受動喫煙防止対策について ○大阪府の受動喫煙の状況について ○大阪府及び保健所の取組について ○受動喫煙対策キャンペーンについて		特になし	-				